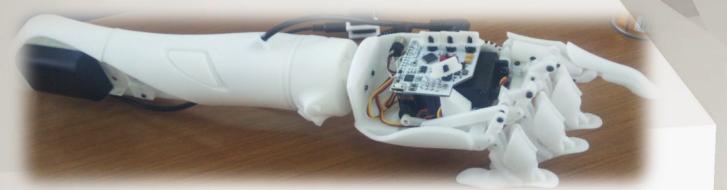


アフガニスタンにおける義手・義足開発支援活動
(アフガンを知って、そして忘れないで!)



スタートアップアカデミー
第4回特別講演会

春木 信韻 氏 (本校建築学科卒)

- NPO法人技術者集団ACT135明石 会員
アフガニスタン義肢装具支援の会 監事
- 1998年よりカンボジアで地雷被害者の支援活動に携わり、義手や義足が人々の希望になることを実感。2004年アフガニスタンに義肢を送る活動に参加。
- 以後10数年活動を続けてきたが、装具希望者が多く、誰のものを作るか優先順位の決定に悩みながらもアフガニスタンへの支援活動を継続。
- 2015年～2018年、義肢を作る人を育てる学校の設立に取り組む一方、近年は義手の開発に取組み、安価で供給可能なよう、3Dプリンターによる製作化を進めている他、講演会活動も行っている。
- 義肢装具士だけでなく、興味ある人達にも製作・開発の可能性があり、データのやり取りで現地での製作が可能であり、より多くの人たちを支援できると信じます。
- 2016年国際ソロプチニスト日本財団より社会ボランティア賞を受賞

↙ 申込みはコチラ